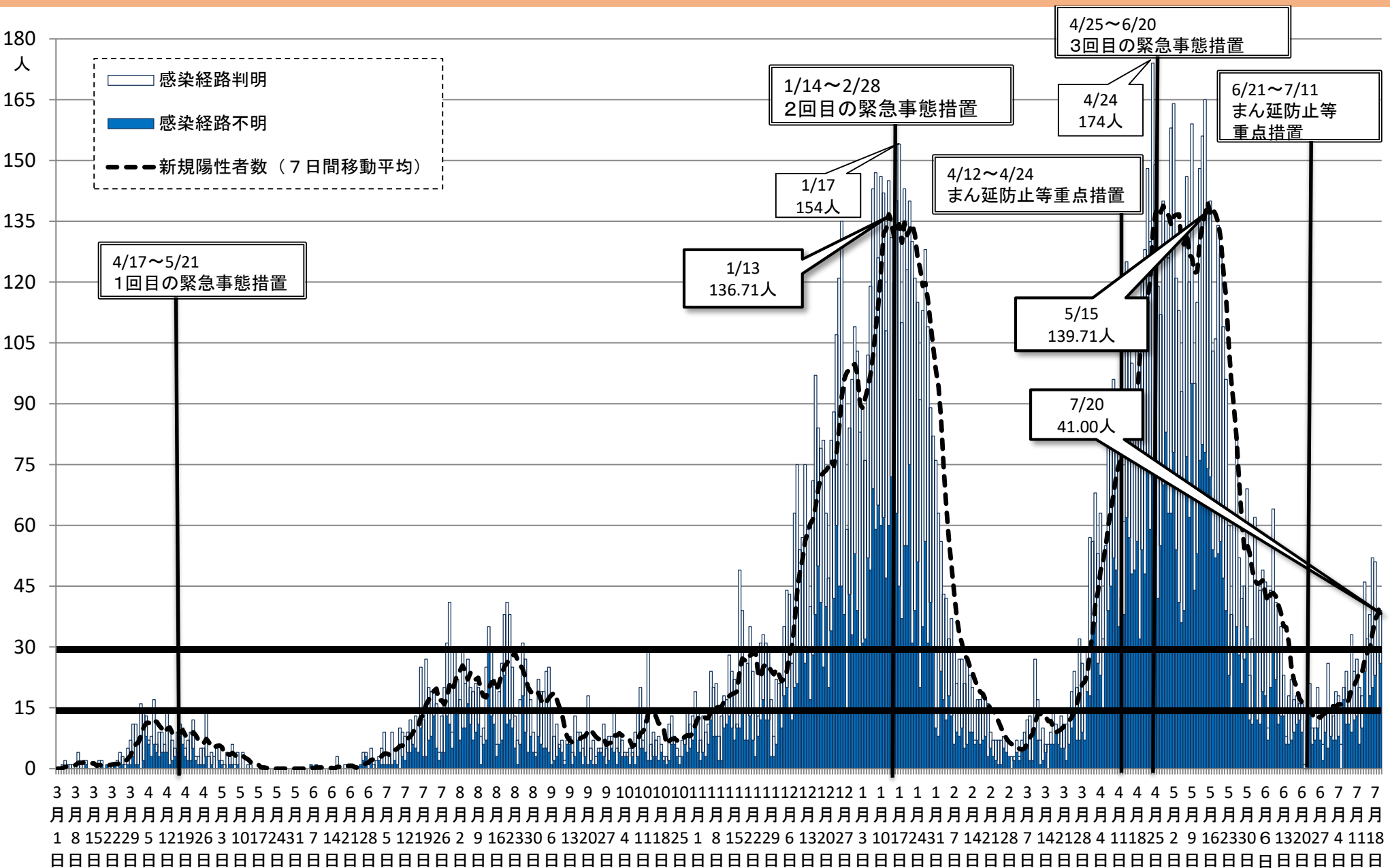


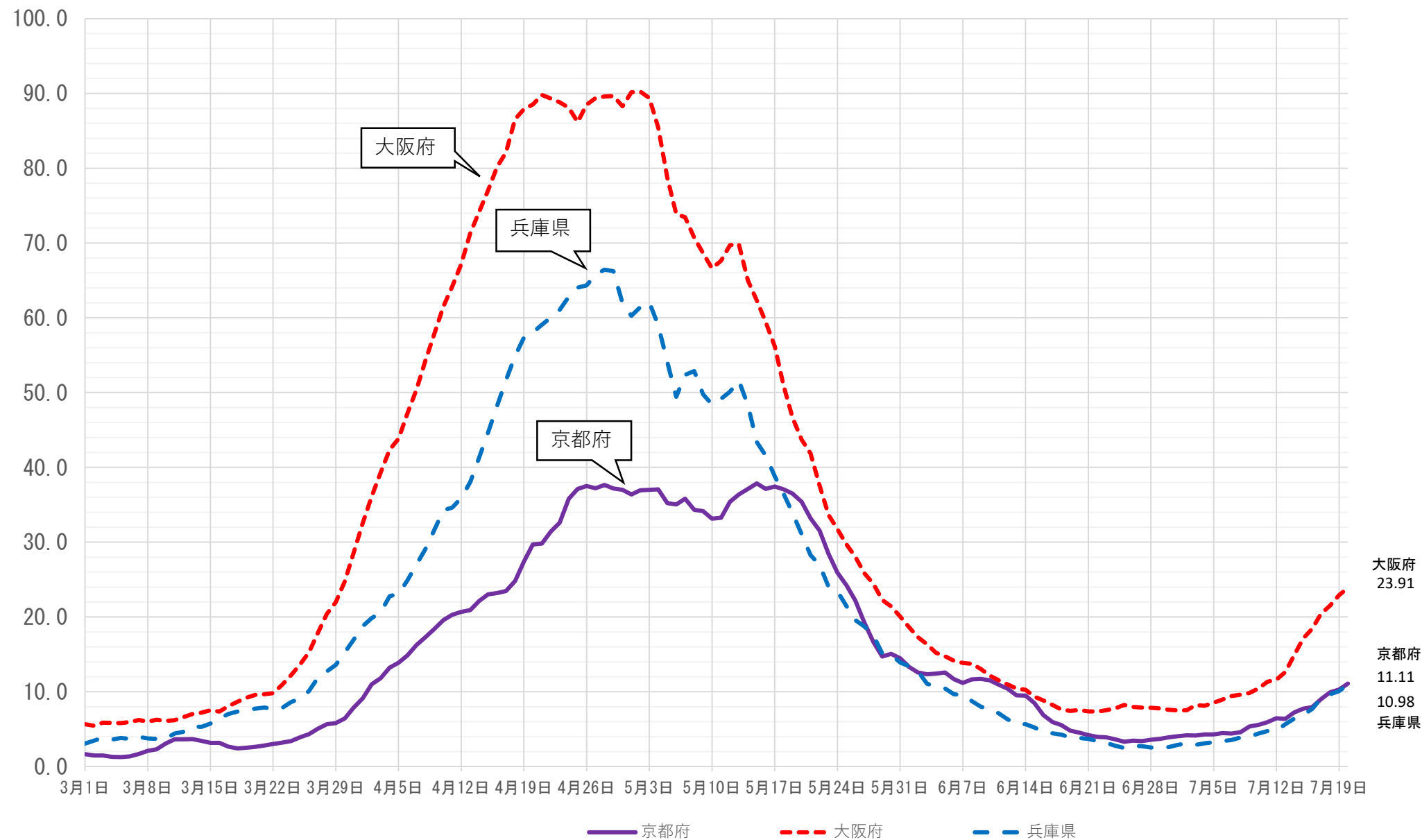
資料1

最近の感染状況等について

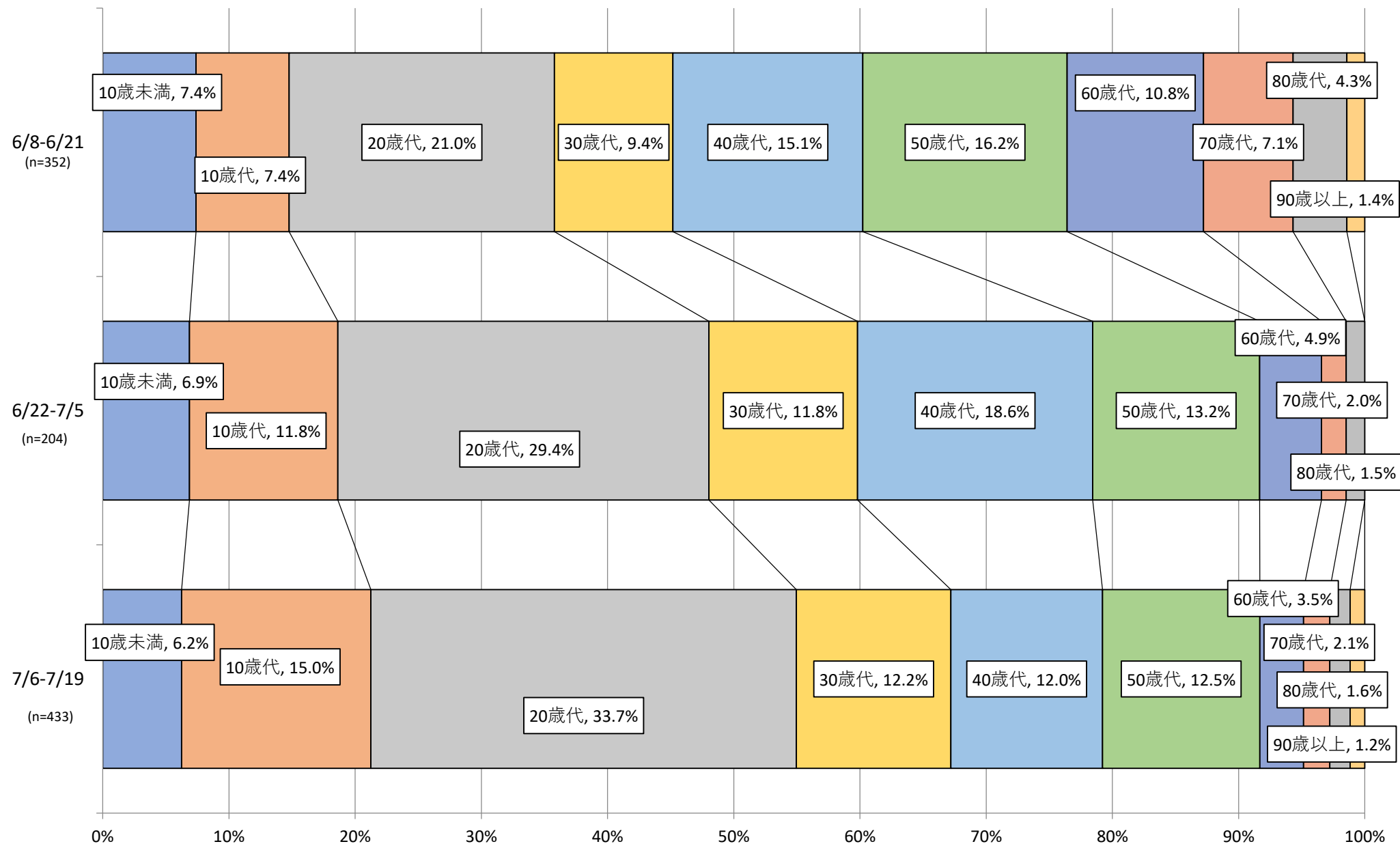
感染者の状況(1日当たりの患者発生数)



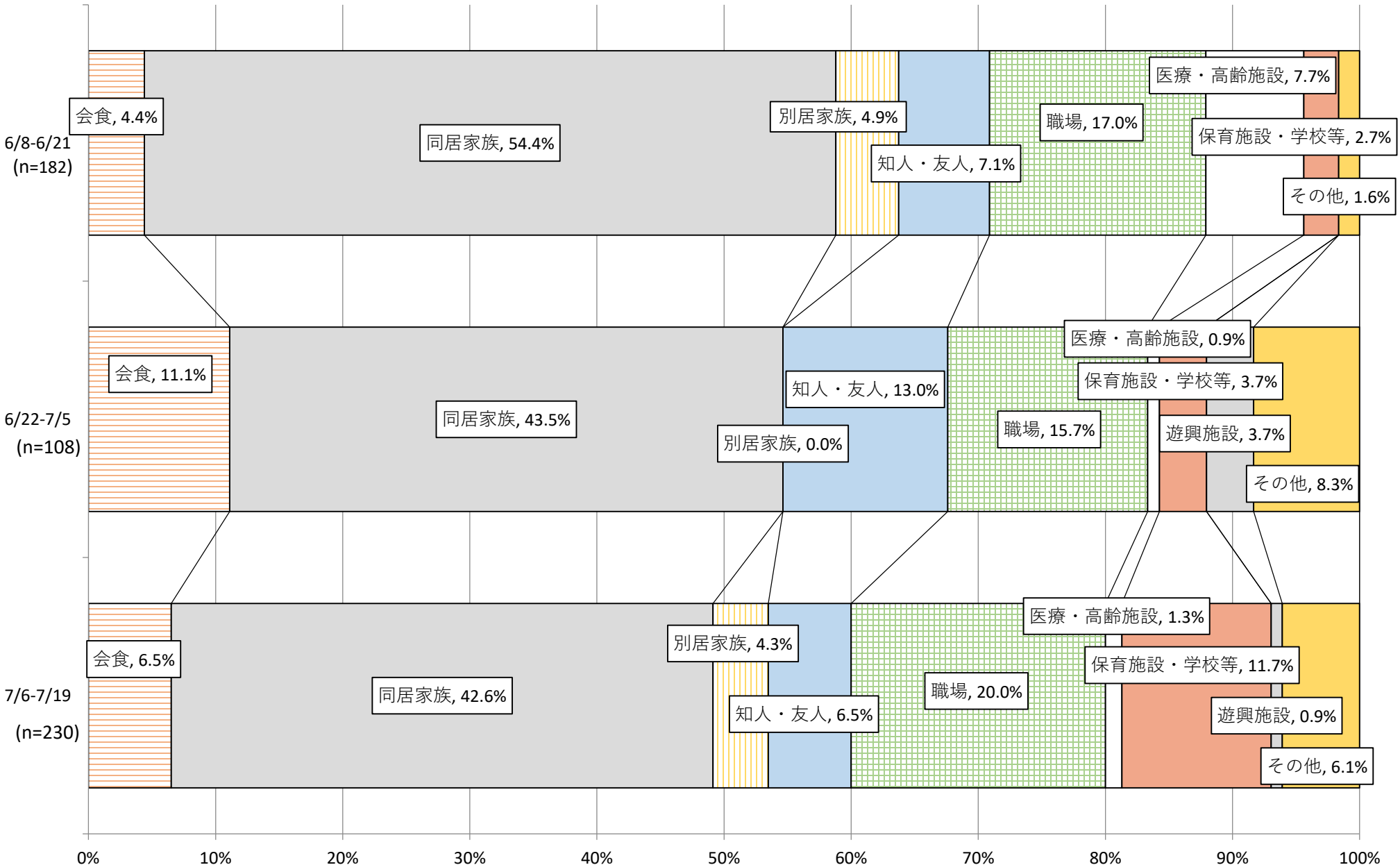
10万人あたり感染者数推移（大阪府、兵庫県、京都府）3月1日～7月20日



感染者の年代別割合（3期間（直近二週毎））



感染者の感染経路別割合（3 期間（直近二週毎））・感染経路不明除く）



集団感染の発生状況及びその対応

3月以降の集団感染の発生状況（R3.3.1～7.19）

	3月	4月	5月	6月	7月(～7/19まで)
医療機関	4箇所 83人	4箇所 55人	2箇所 19人	1箇所 9人	—
高齢者施設	1箇所 10人	5箇所 56人	5箇所 44人	2箇所 12人	—
事業所	2箇所 13人	5箇所 35人	12箇所 120人	2箇所 21人	4箇所 22人
官公庁	—	2箇所 17人	1箇所 6人	—	—
大学	1箇所 6人	5箇所 36人	—	—	2箇所 24人
中学・高校	—	5箇所 121人	2箇所 50人	—	—
保育園	—	3箇所 18人	2箇所 13人	1箇所 5人	—
会食	1箇所 6人	2箇所 38人	2箇所 19人	3箇所 18人	1箇所 7人
飲食店	—	—	1箇所 5人	—	—
その他	—	4箇所 35人	—	1箇所 10人	3箇所 29人
計	9箇所 118人	35箇所 411人	27箇所 275人	10箇所 75人	10箇所 82人

施設内感染専門サポートチームによる感染拡大防止指導（上記に対応するもの）

医療機関や社会福祉施設において、新型コロナウイルス感染症の集団発生が疑われたときに、施設が早期に適切な感染拡大防止策がとれるよう感染症専門医及び専門看護師により支援するもの（令和2年4月26日設置）

実績：派遣等 3月 2施設（2回）
 4月以降 5施設（5回）

変異株の検査状況

令和3年7月14日現在

< 変異株（L452R）スクリーニング検査の状況 >

地方衛生研究所、民間検査機関での検査実施分

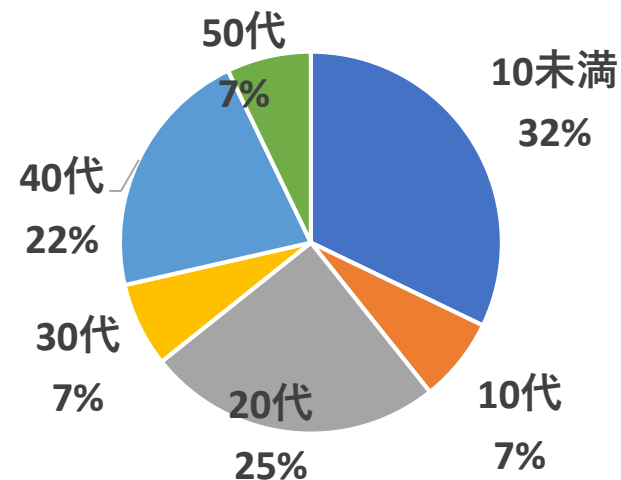
検査対象期間	新規陽性者数(A)	変異株検査数(B)	変異株陽性者数(C)	変異株検査率(B/A)	変異株陽性率(C/B)
6月7日から 6月27日まで	449	195	1	43.4%	0.5%
6月28日から 7月4日まで	111	50	17	45.0%	34.0%
7月5日から 7月11日まで	153	86	10	56.2%	11.6%
合計	713	331	28	46.4%	8.5%

< 変異株ゲノム解析の状況 >

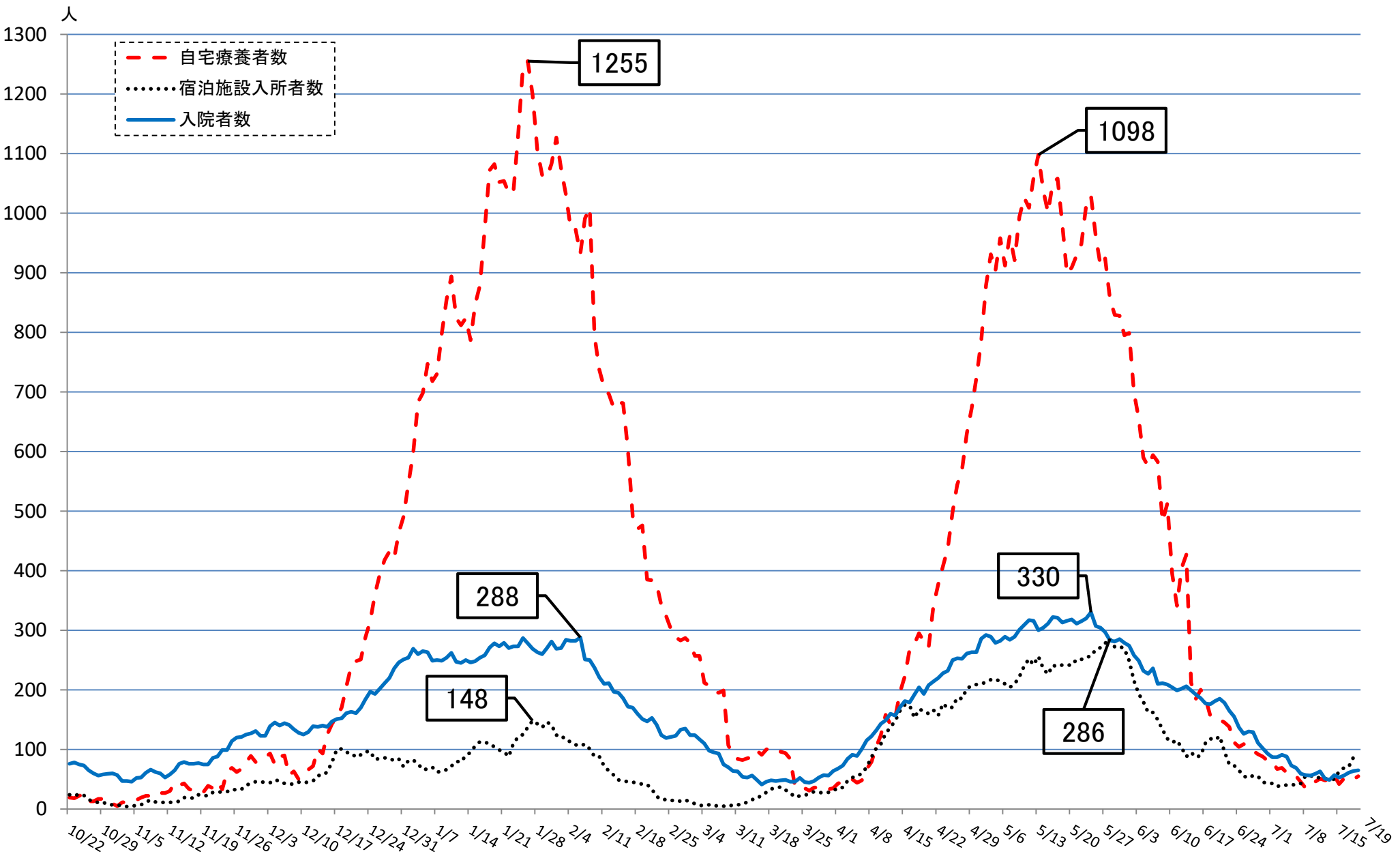
変異株	判明数
ベータ株 (N501Y変異、南アフリカ株)	0
ガンマ株 (N501Y変異、ブラジル株)	0
デルタ株 (L452R変異、インド株)	9
合計	9

※国立感染症研究所、地方衛生研究所、大学で解析

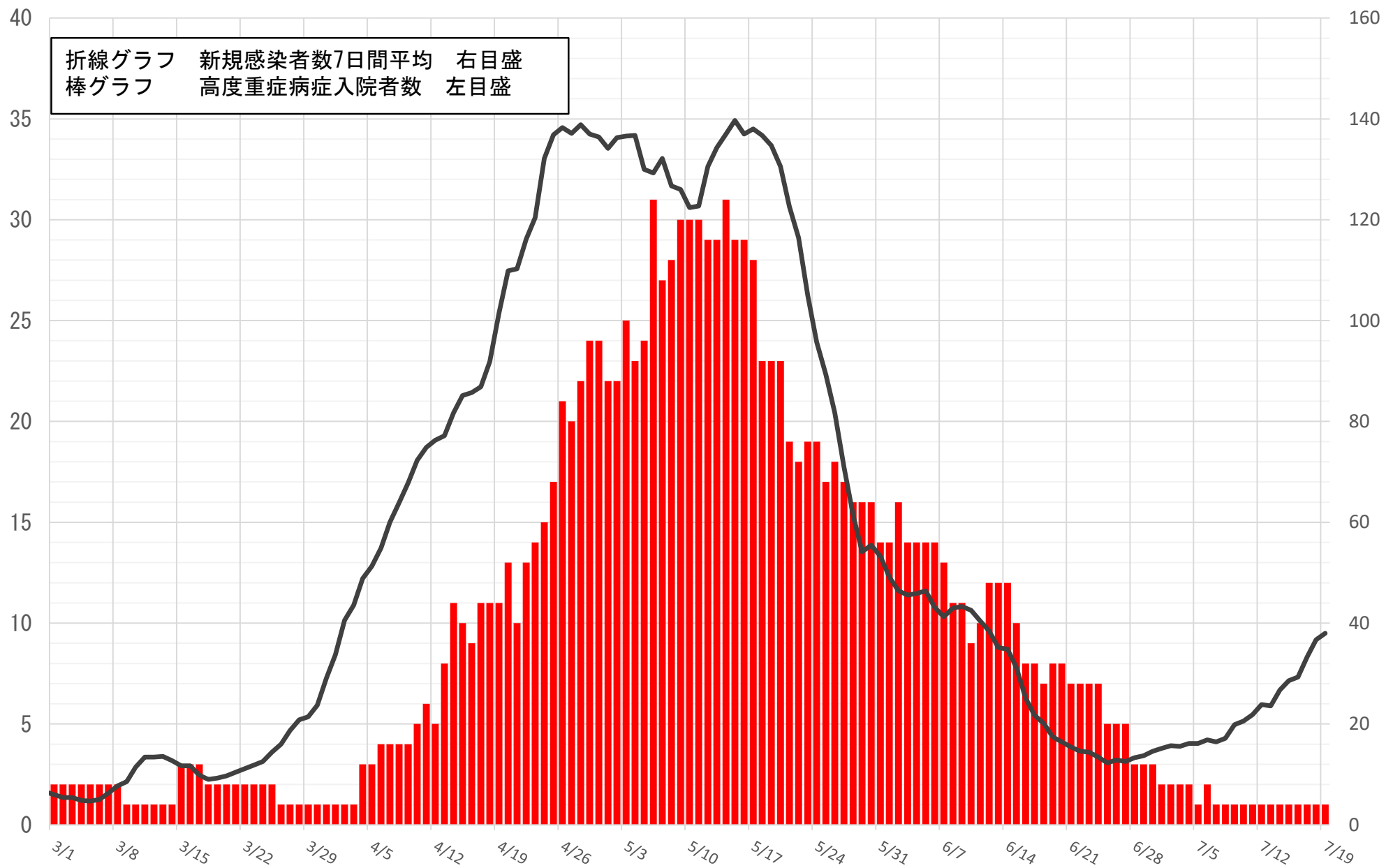
< 変異株（年代別割合）、N=28 >



入院・療養者の推移



高度重症病床入院者数の推移



国分科会モニタリング指標の状況

	医療提供体制等の負荷				感染の状況		
	①病床のひっ迫具合			②療養者数	③PCR陽性率	④新規陽性者数	⑤感染経路不明割合
	入院病床		重症者用病床				
	確保病床の使用率 [すぐに使用できる病床]	入院率	確保病床の使用率 [高度重症病症]	人口10万人あたりの全療養者数 (人)	週平均	人口10万人あたり1週間の合計数値 (人)	週平均
ステージⅢ 指標 (ステージⅣ)	20% (50%)	40% (25%)	20% (50%)	20 (30)	5% (10%)	15 (25)	50% (同上)
京都府 7月20日	24.5% 122 ／498床 [24.5% 122 ／498床]	37.9% 122 ／322 入院者数 ／療養者数	7.0% 6 ／86床 [2.6% 1 ／38床]	12.47	4.3%	11.11	48.8%

注1 政府新型コロナウイルス感染症対策分科会が提言した「ステージ判断のための指標」:内閣官房 2021年4月15日

注2 高度重症病床(38床)の重症者数には、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助(ECMO)による管理が必要な方を計上しています。

注3 重症病床(86床)の重症者数には、高度重症病床の重症者として計上している方に加え、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助(ECMO)による管理が必要ではないが、重症病床で療養している方を計上しています。

注4 入院率については、人口10万人あたりの全療養者数が10人以上の場合に適用します。